

平成 27 年 9 月 25 日（金）

2 年小論文講演会 ―なぜ、今、〈小論文〉か―



25日（金）のLHR時に、第一学習社 の小論文添削指導講師をお招きしての小論文講演会を実施しました。例文を用いながら、小論文の基本構造から段落構成のお話の中で、小論文とは課題で問われている事からについての自分の意見を客観的に論理的に述べる文章であり、課題で問われていることに正確に答え、自分なりの意見・主題をはっきり述べる必要があり、加えて意見の根拠を筋道立てて述べ、一貫した立場でまとめあげていく必要があることを丁寧に説明していただきました。また、大学進学に向けての心構えとして、大学は答えの出ることを勉強する場所ではなく、答えの出ないことを研究する場所であることの説明。そして、大学は答えの出ないことがらを取り組む最先端の場所である。大学での学びに欠かせない論理性と表現力を鍛える小論文を高校生のうちに学んでおくことは欠かせないお話も説得力をもって説明していただきました。

